

第2回粕屋町総合計画審議会要録

日時：12月25日（水）15：00～16：20

場所：粕屋町役場3階31会議室

<p>次 第</p>	<p>1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 協議事項 （1）第5次総合計画の振り返り検証について （2）人口推計について （3）総合計画と総合戦略の一体化について 4. 事務連絡 第3回粕屋町総合計画審議会 令和7年1月24日（金）午後3時～ 5. 閉会</p>
<p>会議要録</p>	
<p>2. 会長あいさつ</p>	<p>○会議を円滑に進めていくために質問はなるべく簡潔にお願いしたい。 また、振り返り検証シートについてご意見等がある場合には、意見シートの提出をお願いしたい。</p>
<p>3. 協議事項 （1）第5次総合計画の振り返り検証について</p>	<p>（事務局より議題（1）の説明後意見交換） （質疑） 【委員】 ○振り返り検証シートの見方について、町民意識調査結果欄にいくつか表やグラフが記載されているが、その中の加重平均値とグラフのデータは関係しているのか。また、重要度回答率とグラフは関係しているのか。最後に、外部評価の欄があるシートについて、外部とは何を指しているのか教えていただきたい。 ⇒（事務局）町民意識調査の結果とグラフがリンクしているかについては、グラフの設問に対する回答を「満足」を2点、「やや満足」を1点、「どちらともいえない」を0点、「やや不満」を-1点、「不満」を-2点として加重平均値を出しているため、リンクしている。重要度回答率については、記載しているグラフとはリンクしていないが、別資料の町民意識調査で「重要な施策は何か」を項目別に設問し、重要と答えた方の回答率となっている。加重平均値がどのグラフに結びついているか、記載するよう検討する。外部評価については、町で行っている行政評価委員会を指している。令和4年度、5年度に総合計画の進捗管理や施策、事務事業に対してご意見等をいただく委員会となっている。 【委員】 ○外部評価の欄にも外部が何を指しているか記載したほうがわかりやすいのでは。 ⇒（事務局）わかりやすく記載するように検討する。 【会長】 ○特に重要な3施策抜粋資料の1ページ目に「粕屋町は、事故や犯罪が少なく安全な町</p>

だと思いませんか。」の回答を令和元年度結果と比べているグラフがあるが、元年度と比べて「そう思う」「ややそう思う」が高くなっているだけで、他町と比べると件数は高いままなのか。

⇒（事務局）元年度と比べると「そう思う、ややそう思う」の回答数は多くなっている。

実際の犯罪件数は増加傾向にあるが、町民意識調査の結果のみだと安全・安心な町であると思っただけという結果になっている。

【会長】

○犯罪認知件数のグラフは、件数による比較なのか。

⇒（事務局）人口千人当たりの件数による比較。基礎調査の結果では見えなかった犯罪種別認知件数をさらに分析し、粕屋町では、自転車盗難、万引きが多いことが分かった。

対策を以前までも行っていたが、さらに強めていく必要があると感じている。

【委員】

○資料 1-1 の取組意向について、A～C で評価を行うようであるが、実際の評価は A と B しかない。C がない理由がよくわからない。

また、第 6 次総合計画に向けた方針の記入欄は記載内容のボリュームに差があるように感じるが、どのようにして評価を行ったのか教えていただきたい。

⇒（事務局）施策検証シートについては、シートごとに対応している業務の原課に配布し、評価をもらっている。「第 6 次総合計画に向けた方針」は、全体的な内容でもあるため、部長等に評価をお願いしている。A～C の評価の内容について、「A」は、取組を継続して行っていく。「B」は、やり方を改善して第 6 次総合計画でも行っていく。「C」は、現在行っている事業を止めて新しい事業に変更する。となっている。

「第 6 次総合計画に向けた方針」以外を各課で記入してもらった上で、所管部署全体で考えていただき、部長・課長に評価をしてもらっている。

【委員】

○第 6 次総合計画に向けた方針のコメントについても部長が記入しているのか。

⇒（事務局）課長が作成し、最終的な確認・修正等は部長が行っている。

【会長】

○第 6 次総合計画に向けた方針の評価について、全体でも「C」は無かったのか。

⇒（事務局）第 5 次総合計画の後期に記載している事業については、廃止すべき施策は無かった。

【会長】

○別冊 1 については、持ち帰り、目を通しておく必要があるか。

⇒（事務局）別冊 1 は量が多くなっており、全てに目を通すことは困難であると想定されるため、ご自身が興味のある分野、専門の分野において目を通し、ご意見等があればいただきたい。

【委員】

○施策評価シートの成果指標について、令和元年から実感指標と客観指標に分けて記載されているが、指標内容の変更を意見として出しても良いのか。

⇒（事務局）行政評価委員会でも指標の根拠が乏しい等の意見を通していただいたこともあるため、そのような意見は大変助かる。また、今後はどの数値に達すると目標を達成した

	<p>ことになるのか不明な点があるため、第6次総合計画ではウェルビーイング指標等を活用していくことを想定している。</p>
<p>(2) 人口推計について</p>	<p>(事務局より議題(2)の説明後意見交換) (質疑)</p> <p>【会長】</p> <p>○人口推計について、今までの施策と違う、新たな手を打つ必要があるのか。 ⇒(事務局) 5～10年前はマンションや一軒家が建ち、毎年人口が増加していたが、現在は人口の伸びが非常に鈍化し、昨年は人口がマイナスになっている。人口を普通に推計した場合は、過去5年間の数値を基にして推計するため、人口が突き抜けるような形で増加していく推計になる。今回は社人研の日本全体の動向を参考にした方法を活用し、一番低い現実的な推計値を設定するとともに、社人研の推計値の場合は年々減少してしまいうため、第6次総合計画による数値の移動を加味した推計値を設定し、幅を持たせた推計にしたいと考えている。</p> <p>【会長】</p> <p>○推計値②を達成するために、今まで行ってきた施策以外に、新たな施策を行う必要があるのではないか。出生率や住宅用地の確保を説明の中で挙げていたが、現状のままで減少していく推計なのであれば、改善していく必要があると思う。 ⇒(事務局) 第6次総合計画では取組に関しても重点的に記載したいと考えている。</p> <p>【委員】</p> <p>○推計値②を設定すると29の事務事業評価の数字の実績はどのように設定されるのか。 ⇒(事務局) 指標を設定する場合は、推計値②の上限を目標としたいと考えている。</p> <p>【委員】</p> <p>○資料2の7ページに「合計特殊出生率を検討する」とあるが、合計特殊出生率は「検討する」というよりかは「結果的に合計特殊出生率になる」のではないかと。目標値を設定することか。 ⇒(事務局) 仮定値を設定させていただく。</p> <p>【委員】</p> <p>○資料2の8ページについて「土地区画整理事業など住宅用地の確保によって流入人口の増加を目指す。」とあるが、近年整備が行われた酒殿地区では、町内移動が多くなっており、人口増加に繋がらなかった。土地区画整理事業が町内の様々な場所で行われているが、どのような施策で町外からの転入を増やしていくのか。 また、粕屋町の地価が高騰し、戸建てが建てにくいため、子育て世代等が住みにくくなっている。この状況を改善させるための取組を行うべきではないか。 ⇒(事務局) 酒殿地区については、分析したところ、約3割が町内からの転居であることが分かった。町外からの転入を増やすための取組も検討したいと思う。また、シティプロモーション業務等で移住・定住に関する取組を引き続き行っていく予定としている。</p> <p>【委員】</p> <p>○8ページに人口の流入が少なくなってきた理由の一つに都市計画から住宅用地が少ないことが挙げられているが、土地区画整理事業について、これから行われる予定の場所が</p>

	<p>どれくらいあるのか、また、都市計画図などで市街化区域がどの辺りに広がっていて、人口密度がどのようになっているのかを地図上でわかるように表記したほうがわかりやすいのでは。</p> <p>⇒（事務局）都市計画課と協議を行い、第3回審議会で資料を用意する。</p>
<p>（3）総合計画と総合戦略の一体化について</p>	<p>（事務局より議題（3）の説明後意見交換） （質疑）</p> <p>【会長】</p> <p>○現在総合計画の審議会を行っているが、別途総合戦略の審議会も行われているという認識で良いか。</p> <p>⇒（事務局）今までは別途総合戦略の審議会も行っていましたが、総合戦略を総合計画に含めた形で計画を策定していくため、この会議の中で審議していただきたい。令和7年度にまた詳しく説明をさせていただく予定となっている。</p> <p>【委員】</p> <p>○資料3の6ページについて、基本目標ごとの数値目標に「SDGsを知っている住民の割合」とあるが、「SDGs」の名前を知っている住民の割合なのか、「SDGs」の内容まで知っている住民の割合なのか教えていただきたい。</p> <p>⇒（事務局）「言葉をご存知ですか。」の質問に対して「よく知っている」「少し知っている」「聞いたことがある」「知らない」「無回答」の選択肢があり、「聞いたことがある」以上の回答を集計している。</p> <p>【会長】</p> <p>○達成度が166%となっている目標があるが、町民全員が知っていても100%ではないのはなぜか。</p> <p>⇒（事務局）令和6年度の目標値が60%で実績値が85.8%になっており、目標値を超えているため、達成度は100%以上となる。</p> <p>【会長】</p> <p>○AI オンデマンドバスになれば、バス停や利用者数をカウントする必要がなくなるのか。</p> <p>⇒（事務局）第6次総合計画については指標を立てる必要があるが、令和7年のいつ頃からAI オンデマンドバスの運行を開始するか未定であるため、指標をまだ立てることができない。また、AI オンデマンドバスはタクシーのようなものを想定していただきたい。呼んだ場所にバスが来るといったような形になるため、バス停のカウントについては必要ないものとする。</p> <p>【委員】</p> <p>○他自治体で総合戦略の委員をしており、年度末に1年間の成果報告会等を行っているが、今回総合戦略を一体化した後、運用はどうなっていくのか。</p> <p>⇒（事務局）総合計画では行政評価委員会にかけて外部評価をいただいていた。総合戦略については内部評価のみを行っていたが、改善するために第6次総合計画からは、総合戦略を中心として外部評価を行っていきたいと考えている。</p>